

受益者の皆様へ

三井住友アセットマネジメント株式会社

弊社ファンド10月16日基準価額の下落について
(基準価額の変動要因についてのお知らせ)

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成 20 年 10 月 16 日、一部弊社ファンドの基準価額が前日比 5%超下落しました。以下に、ファンド状況と基準価額の下落要因のご報告をいたします。

(1) 基準価額前日比 5%超下落ファンド名とその状況 (平成 20 年 10 月 16 日現在)

ファンド名	基準価額 (円)	前日比 (円)	下落率 (%)
条件付元本確保型収益分配ファンド2006 - 9	4,918	-833	-14.48%
ちば興銀株価指数参照ファンド2006 - 3	4,220	-709	-14.38%
ちば興銀株価指数参照ファンド2006 - 1 - 65	4,456	-734	-14.14%
三井住友・条件付インカム確保型ファンド'07 - 08	4,533	-730	-13.87%
三井住友・ス - パ - アクティブ・オ - プン	1,967	-306	-13.46%
三井住友・株価指数参照ファンド'06 - 09	4,931	-739	-13.03%
ちば興銀株価指数参照ファンド2006 - 11 - 105	5,213	-776	-12.96%
三井住友・株価参照型ファンド2008 - 8	6,885	-1,024	-12.95%
条件付元本確保型収益分配F(ステップアップ型)2007 - 2	4,772	-704	-12.86%
三井住友・条件付インカム確保型ファンド'06 - 09	4,748	-696	-12.78%
インカム追求型株式投信0706	4,756	-692	-12.70%
インカム追求型株式投信0709	5,219	-756	-12.65%
インカム追求型株式投信0604	4,961	-716	-12.61%
インカム追求型株式投信0707	4,843	-696	-12.57%
インカム追求型株式投信0705	4,860	-697	-12.54%
三井住友・株価指数参照ファンド2008 - 05	6,419	-888	-12.15%
条件付元本確保型収益分配ファンド2007 - 6	4,509	-616	-12.02%
三井住友・株価参照型ファンド2008 - 5	6,886	-919	-11.77%
三井住友・条件付インカム確保型ファンド'07 - 06	4,603	-587	-11.31%
三井住友・株価参照ファンド2007 - 12	5,924	-754	-11.29%
三井住友・条件付インカム確保型ファンド'06 - 12	4,893	-621	-11.26%
三井住友・株価指数参照ファンド2008 - 03	7,098	-895	-11.20%
三井住友・株価指数参照ファンド'07 - 08	4,968	-622	-11.13%
三井住友・条件付インカム確保型ファンド'07 - 02	4,808	-601	-11.11%
ちば興銀株価指数参照ファンド2007 - 7 - 65	4,481	-556	-11.04%
三井住友・株価参照ファンド2008 - 03	7,044	-869	-10.98%
ちば興銀株価指数参照ファンド2006 - 11 - 100	5,112	-630	-10.97%
世界(食糧・資源)株式ファンド	5,405	-654	-10.79%
ちば興銀株価指数参照ファンド2007 - 10 - 105	5,081	-603	-10.61%
ちば興銀株価指数参照ファンド2007 - 7 - 55	4,441	-527	-10.61%
ちば興銀株価指数参照ファンド2007 - 4 - 春のひだまり	4,532	-529	-10.45%
ちば興銀株価指数参照ファンド2006 - 12	4,690	-543	-10.38%
三井住友・バリュー株式年金ファンド	7,044	-813	-10.35%

この資料は、三井住友アセットマネジメント株式会社で作成したものです。(社)投資信託協会規則に基づき制定した弊社社内ルールに従い、受益者の方に「ファンドの基準価額に重大な影響を与えた内容の開示」を行う受益者様用資料です。金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。この資料に基づいて取られた投資行動の結果については、弊社は責任を負いかねますので、あらかじめご承知ください。この資料の内容・コメントは、作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。投資信託は、クローズド期間、国内外の休業日の取扱い等により、換金等が出来ないことがありますので、目論見書の記載にご注意ください。この資料は、弊社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。この資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者許諾者に帰属します。この資料に市場環境、運用・分配金実績、運用方針等が示される場合、それらは本ファンドの資料作成時点若しくはそれ以前に属するものであり、将来の状況・成果等を保証するものではありません。分配金は金額が変わる、又は分配金が支払われない場合もあり、将来に關し述べられた運用方針も変更される事があります。

ファンド名	基準価額(円)	前日比(円)	下落率(%)
三井住友・株価指数参照ファンド2008-09	7,464	-860	-10.33%
ちば興銀株価指数参照ファンド2007-4-春のおとずれ	4,507	-517	-10.29%
ちば興銀株価指数参照ファンド2007-10-100	5,287	-600	-10.19%
ちば興銀株価指数参照ファンド2006-7-110	5,058	-571	-10.14%
メイプル ジャパンオープン	3,085	-348	-10.14%
ちば興銀株価指数参照ファンド2006-11-115/110	4,945	-550	-10.01%
三井住友・インカム確保型株価参照ファンド07-06	5,023	-558	-10.00%
システム リバランス オープン	4,804	-533	-9.99%
条件付元本確保型ステップアップ収益分配ファンド2007-6	5,443	-599	-9.91%
三井住友・日本株式年金ファンド	4,647	-508	-9.85%
コスモ「新時代」日本株ファンド	4,641	-496	-9.66%
三井住友・DC国内株式アクティブS	7,380	-788	-9.65%
三井住友・世界食糧関連ビジネスファンド	5,726	-597	-9.44%
三井住友・株価指数参照ファンド2008-08	7,234	-744	-9.33%
三井住友・ハイ・シェアーズ・オープン	5,142	-523	-9.23%
三井住友・グローバル株式年金ファンドBコース為替ヘッジなし	5,822	-584	-9.12%
リサーチ&トレンド・オープン	3,473	-348	-9.11%
三井住友・フォーカス・ジャパン・オープン	4,978	-491	-8.98%
ちば興銀株価指数参照ファンド2007-10-110	5,542	-546	-8.97%
三井住友・日本株グロース・オープン	2,298	-226	-8.95%
三井住友・アクティブ・オープン	3,059	-297	-8.85%
三井住友・DC外国株式アクティブ	8,226	-798	-8.84%
三井住友・条件付インカム確保型ファンド'07-10	5,901	-572	-8.84%
三井住友・日本株Newバリューオープン	6,159	-595	-8.81%
ワールドテクノロジー・ファンド	2,396	-230	-8.76%
三井住友・ダブル・バリュー・ファンド	5,106	-485	-8.67%
三井住友・日本株・競争力ファンド	4,284	-404	-8.62%
三井住友・日本株・成長力ファンド	4,449	-419	-8.61%
ウツミ屋 日本株ファンド「あゆみ」	5,260	-495	-8.60%
21世紀ファンド	3,686	-344	-8.54%
三井住友・ライフビュー・日本株式ファンド	5,444	-505	-8.49%
ちば興銀株価指数参照ファンド2007-4-三色すみれ	5,551	-508	-8.38%
条件付元本確保型ステップアップ収益分配ファンド2007-3	5,699	-517	-8.32%
三井住友・NEO(ネオ)ファンド	2,940	-261	-8.15%
三井住友・株式アナライザー・オープン	3,989	-352	-8.11%
シナプス	3,219	-284	-8.11%
三井住友・日本株オープン	5,662	-495	-8.04%
日本生活成長株式ファンド	7,783	-671	-7.94%
三井住友・げんきシニアライフ・オープン	4,835	-411	-7.83%
三井住友・グローバル好配当株式オープン	5,386	-441	-7.57%
ちば興銀株価指数参照ファンド2008-9	7,677	-628	-7.56%
スーパー店頭株兆(ぎざし)ポートフォリオ	5,526	-438	-7.34%
三井住友・グローバル株式年金ファンドAコース(為替ヘッジあり)	4,703	-349	-6.91%
三井住友・DC年金バランス70(株式重点型)	7,609	-563	-6.89%
三井住友・年金プラン70	7,284	-508	-6.52%
三井住友・ライフビュー・バランスファンド70(積極型)	7,004	-483	-6.45%
メイブルドリーム50オープン	5,190	-351	-6.33%
グローバル3資産ファンド	5,886	-397	-6.32%
三井住友・デュエット・ファンド	4,402	-293	-6.24%
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2045	7,785	-518	-6.24%
ニューフィールド30・オープン	5,848	-370	-5.95%
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2040	7,906	-492	-5.86%
三井住友・DCバランスファンド(成長型)	8,380	-520	-5.84%
ニュー・グローバル・バランス・ファンド	6,043	-358	-5.59%
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2035	8,014	-469	-5.53%
ノーロードファンド(維新)	4,227	-242	-5.42%
グローバル高金利通貨ファンド	7,298	-412	-5.34%
スミセイ・DCターゲットイヤーファンド2030	8,107	-447	-5.23%

この資料は、三井住友アセットマネジメント株式会社が作成したものです。(社)投資信託協会規則に基づき制定した弊社社内ルールに従い、受益者の方に「ファンドの基準価額に重大な影響を与えた内容の開示」を行う受益者様用資料です。金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。この資料に基づいて取られた投資行動の結果については、弊社は責任を負いかねますので、あらかじめご承知ください。この資料の内容・コメントは、作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。投資信託は、クローズド期間、国内外の休祭日の取扱い等により、換金等が出来ないことがありますので、目論見書の記載にご注意ください。この資料は、弊社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。この資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者許諾者に帰属します。この資料に市場環境、運用・分配金実績、運用方針等が示される場合、それらは本ファンドの資料作成時点若しくはそれ以前に属するものであり、将来の状況・成果等を保証するものではありません。分配金は金額が変わる、又は分配金が支払われない場合もあり、将来に關し述べられた運用方針も変更される事があります。

10月16日の基準価額は、外国の株式・債券・リート等に投資するファンドの場合は、10月15日時点の株式等組入れ資産の各市場での終値を、10月16日の為替レート（日本時間午前10時頃の為替レート（TTM））で円換算し算出しております

(2) 基準価額の変動要因について

【海外株式市場】

15日の海外株式市場は、大きく下落しました。前週末のG7において合意された金融システム安定化に向けた行動計画、それを受けた主要中央銀行による無制限のドル供給策、欧米金融機関に対する公的資金の注入決定など、一連の具体策の発動を受けて、今週月曜日（13日）の主要株式市場は、急反発に転じました。翌火曜日（14日）は、大方の市場で反発傾向を引き継ぎ、比較的安定した動きとなりました。しかし、水曜日（15日）の急落により、主要市場では月曜以前の底値近くに再び戻る結果となっています。

急落のキッカケは、15日に発表の米国の経済指標が景気後退の懸念を大きくしたことによるとみられます。米国市場が開始する前の環太平洋市場、欧州市場は、週初来の反発から利食い売りの動きなどにより軟調となっていました。米国の経済指標の発表で株価の下落が加速しました。9月の小売売上高は、事前の予想を下回り前月から1%以上減少しました。10月度のニューヨーク連銀製造業景況指数も事前の予想を下回っただけでなく、統計開始以来の最低（マイナス24.6）を更新しました。また、次回29日の金融政策決定会合の基礎資料となる地区連銀報告が公表され、9月における全米各地の景気動向が一段と弱くなっていることが確認されました。バーナンキ連銀議長が講演で景気の改善には時間を要するとの見方を示したことも、景気後退懸念を大きくしました。

株価の下落は全業種に及びましたが、世界的な景気減速への懸念から一次産品価格の下落も大幅になり、エネルギー、素材セクターの下落が大幅（S&P500指数10業種分類のエネルギー、素材は、それぞれ15.5%、12.1%の下落）になりました。S&P500の下落率は1987年以来最大、ダウ工業株の下げ幅は史上2番目となりました。

【国内株式市場】

15日の海外株式市場大幅下落を受けて、翌16日の国内株式市場も急落しました。日経平均株価指数は前日比11.4%の下落となり、一日の下落率では87年のブラックマンデー（14.9%下落）以来の大幅下落となりました。TOPIX（東証一部株価指数）も9.5%の下落となり、10月10日の底値に再度接近しました。

急落の背景は、米国経済指標の悪化により新興国を含めた世界経済の腰折れ懸念が高まったことに

あります。更には、為替が再度円高に転じていることから、企業業績について今年度の減益幅拡大のみならず、来年度も減益が続くとの見方が市場で高まったようです。前週末G7後の各国における金融システム安定化対策を受けて一旦は反発に転じたものの、実体経済の悪化に歯止めが掛かる兆候は依然として見出せない状況にあります。

(3) 今後の見通し

【海外株式市場】

主要国で協調的にとられている一連の金融危機対策は、その直後の株式市場の反応をみると、一定の評価を得ているとみられます。しかし、金融不安が鎮静化する目処は依然不透明であり、金融機関の機能低下がもたらす実体経済への悪影響から世界経済が下ぶれるリスクも高まっています。世界的なリスク資産圧縮に伴う売り圧力が継続する可能性も残っており、株式市場は当面下値不安をぬぐえない状況にあると思われれます。

【国内株式市場】

国内株式市場も海外株式市場に連動して不安定な展開が想定されます。東証一部のPBRは概ね1倍近辺と、バリュエーションは割安な水準にあると言えます。移動平均からの下方乖離率といったテクニカルな側面からも一旦は反発に転じる可能性もあります。しかしながら、今後における景気や業績の悪化の深度や、その先の底打ち時期が見通し難いこと、更には、リスク資産圧縮による売り圧力も依然として残ることから、下値不安は拭えない状況です。今後、金融不安が緩和に向かい、更には各国による実効性のある財政政策が打たれれば、景気や業績に対する悲観的な見方が緩和に向かうことで株式市場の反発も見込めますが、短期的に実現する可能性は低いと思われれます。

以上

各国・地域の株式・為替市場動向

(株式)

国・地域	株式指数	終値	騰落率
日本	TOPIX	864.52	-9.52%
	日経平均株価	8,458.45	-11.41%
アメリカ	SP500指数	907.84	-9.03%
	NYダウ30種平均	8,577.91	-7.87%
	NASDAQ総合指数	1,628.33	-8.47%
イギリス	FT100指数	4,079.59	-7.16%
ドイツ	DAX指数	4,861.63	-6.49%
香港	ハンセン指数	15,998.30	-4.96%
タイ	SET指数	481.50	-3.85%
マレーシア	KL総合指数	949.88	-1.67%
シンガポール	FTSE ST指数	2,059.39	-3.24%
ベトナム	VN指数	397.15	2.01%
フィリピン	フィリピン総合指数	2,238.41	-1.55%
オーストラリア	全普通株指数	4,272.50	-0.90%
ニュージーランド	全普通株指数	750.82	-1.31%

終値：日本：10月16日 海外：10月15日 騰落率：日本：10月15日比 海外：10月14日比

(出所)Bloombergなどのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

(為替) *数値は対円レートを示しております

通貨	TTM (2008年10月16日)	騰落率 (2008年10月15日比)
アメリカドル	100.06	-1.6%
イギリスポンド	172.93	-2.3%
ユーロ	134.82	-2.4%
香港ドル	12.9	-1.5%
タイバーツ	2.92	-2.0%
マレーシアリンギット	28.4	-2.0%
シンガポールドル	67.52	-2.3%
インドネシアルピア	0.0103	-1.9%
ベトナムドン	0.006	-1.6%
フィリピンペソ	2.09	-2.8%
インドルピー	2.1	-2.3%
オーストラリアドル	66.67	-5.2%
ニュージーランドドル	60.68	-3.2%

(出所)社団法人投資信託協会のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

この資料は、三井住友アセットマネジメント株式会社が作成したものです。(社)投資信託協会規則に基づき制定した弊社社内ルールに従い、受益者の方に「ファンドの基準価額に重大な影響を与えた内容の開示」を行う受益者様用資料です。金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。この資料に基づいて取られた投資行動の結果については、弊社は責任を負いかねますので、あらかじめご承知ください。この資料の内容・コメントは、作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。投資信託は、クローズド期間、国内外の休祭日の取扱い等により、換金等が出来ないことがありますので、目論見書の記載にご注意ください。この資料は、弊社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。この資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者許諾者に帰属します。この資料に市場環境、運用・分配金実績、運用方針等が示される場合、それらは本ファンドの資料作成時点若しくはそれ以前に属するものであり、将来の状況・成果等を保証するものではありません。分配金は金額が変わる、又は分配金が支払われない場合もあり、将来に關し述べられた運用方針も変更される事があります。